



食・農・環境の豊かな発展を目指す産学官民連携組織

食農におけるDX、6次産業化とフードシステムの最適化を目指します。

ALFAE(アルファ)は、アジア太平洋圏を起点に「食・農・環境」と調和する経済と文化の発展を追求し、戦略的な技術研究開発・仕組みの構築・産業化支援を行います。その為に産官学民が一体となり、情報の共有・技術の体系化・仕組みの普及において連携を強化することに努めます。食料主権を踏まえたショートフードサプライチェーン (SFSC) 構築に向けて、地域内に閉じた6次産業と地域を超えて面で繋がるためのプラットフォーム構築を通して、多様性を持った地域連携、地域経済圏をサポートします。

会長：亀岡孝治【三重大学名誉教授/信州大学社会基盤研究所特任教授】
副会長：二宮正士【東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授】
平藤雅之【東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授】



国際連携：農業・食の安全とサービス AgGateway・APAN・SRIIと連携

- ・アジア太平洋地域
 - APAN会議を通じた連携
 - Agriculture WG
 - e-Culture WG



- ・国際連携
 - SRII国際会議への参加
 - AgGateway
 - 国際チームの結成
 - ICTサービスによる農業サービス
 - ICTによる食サービス
 - 農業ビッグデータ
 - Data Driven
 - Analytics Driven
 - 国際標準化



<https://www.alfae.org>
アグリフードテックとスマート農業の専門家集団

食のアカデミー
農業を科学する
地域活性

主な取り組み

食のアカデミー

— 食・農・環境・文化・教育を繋ぐ —
「伝統的な食文化」と「価値観（感）」との共有化を図る
実践と学習を組み合わせた「食のアカデミーセミナー」を開催

- 食材に価値を認め、需要を拡大するセミナー
- 食材を体験しながら、本物の食の知識習得をする
- 食品の生産・調達・消費に関わるネットワークづくり
- イオン「食の匠」活動と連携



ALFAEによる商標登録



オンラインセミナーの開催

地域

地域活性

— 更別村SUPER VILLAGE構想への参画 —
すもも開花予測モデルの構築

- ・豊かで持続可能な村に向けて更別村SUPER VILLAGE構想がスタート
- ・特産品で観光資源である、すももの開花予測モデルを構築
- ・プロジェクト運営、管理、予算計画とりまとめ
- ・専門家の派遣、企業の紹介



農

【過去の主な事例】

- ・アグリサーバ
農水省農業ITプロジェクト（1997-2005）で開発されたフィールドサーバの商用バージョン
- ・E-案山子
気温や土壌水分量など、圃場のデータを自動収集し「見える化」するクラウドサービスPSソリューションズのサービス
- ・センサーネットワークに代表される情報通信技術（ICT）を援用する科学的農業
- ・ワイナリーにおけるブドウ栽培での実証実験事例
- ・科学的栽培体系からもたらされる栽培者（農業者）へのセカンドオピニオン
- ・農林水産業分野における事業性評価方法確立を目指す事業性評価研究所の活動を支援
- ・全国K O S E N I C T農業研究ネットワークを支援



農業を科学する

— データ連携、相互運用性向上への取組 —
AgGateway Asia × WAGRI の連携推進
スマート・オコメ・チェーンコンソーシアムへの参画



ALFAE活動のご紹介

<WAGRI / AgGateway Asia>

WAGRIについて

農業の担い手が、データを使って生産性の向上や、経営の改善に挑戦できる環境をつくるために、データの連携や提供機能を持つ「農業データ連携基盤」（通称：WAGRI）を構築

今後、生産現場での活用に加え、流通から消費まで連携を並び、多くの分野からの参画をいただくため、平成29年8月に「農業データ連携基盤協議会」（通称：WAGRI協議会）を設立



WAGRI

国内ではWAGRI

- 農業データ連携協議会（WAGRI協議会、2017年設立）
- 国策として政府主導



世界ではAgGatewayが中心

- 米国で2005年にスタート、国際展開中
- 民間主導



WAGRI協議会会員として
WAGRIの活動に参画



2016年にAgGatewayに加入
2019年にAgGateway Asiaを設立



データ入力削減・人的資源の有効活用・正確なデータ管理・トレーサビリティ・コスト削減・ビジネス効率向上



グローバルに活動する
非営利団体

世界各地のAgGatewayの組織がコラボレーションしており各地域での成功事例や新しい技術を活用可能・グローバルサプライチェーン・地域特有の要件にも対応



ビジネス関係強化

顧客、取引先、貿易相手との関係強化・新しいビジネス機会創出・参加企業とのネットワーク構築データ交換に関する意思決定をサポート

AgGateway Asiaとしてローカルとグローバルの連携を促進

- アジア特有の農業を考慮したデータ相互運用性の実現
- 日本発デファクトを推進
- WAGRIとの連携協議・情報交換を開始
- 日本だけではなくアジアにも展開中
- AgGatewayメンバーの日本企業が、タイの農民向けITサービスにADAPTデータモデルを採用
- タイやマレーシアなどの企業が参加を希望



◇お問合せ先◇ ※ご興味がある方はお気軽にお問合せください。（担当：山野/石原/中村）

一般社団法人 ALFAE 〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目15番8号 タウンハイツ銀座406号 TEL : 03-5776-3536 FAX:03-6893-3931
E-mail: info@alfae.org ホームページ: https://alfae.org/ 食のアカデミー facebook: https://www.facebook.com/shokuAC

2022年ALFAE活動のご紹介

農林水産省「スマート・オコメ・チェーン コンソーシアム」への参画

データ駆動型の米流通を創造する

スマート・オコメ・チェーン コンソーシアム



データ連携基盤の活用

ALFAEはコンソーシアム会員として参画し、コメの高付加価値化と消費拡大に向けて積極的に活動します！

スマート・オコメ・チェーンの今後の展開に期待

- 新しい切り口で「日本米」の食文化を日本の若者と海外の和食ファンに、提供する転機
 - 日本の多くの米品種を「日本米」としての統一ブランド化
 - 各品種の味覚の多様性を『「日本米」の味覚マップ』でAIなどを採用して判定的に表現
- 環境に関わる要素
 - フードチェーンCO₂排出量を算定の規定「GHGプロトコル」で計算
 - 水田からのメタン抑制と高温耐性のイネ育種
 - 水稻の窒素の利用効率を増加 (Sustain-N-ableプロジェクト: 地球研実践プロジェクト)
- 食品廃棄・ロス
 - 粳穀、米糠、稲わらの有効利用 (例): 粳穀からトリポーラスを開発(ソニー)
 - お米が主体の食品(おにぎり、弁当、恵方巻きなど)の廃棄現状の見える化
- 食用米、加工用米(お酒、加工米飯、味噌、米菓等を目的)、新規需要米(飼料用、米粉用、稲発酵粗飼料用稲、青刈り稲・わら専用稲)も含めた全部の米のプラットフォーム構築
- 米粉の戦略的な国内・国際展開
 - 小城製粉はドイツに日本産米粉販売設立
 - アレルギー特定原材料等28品目不使用の米粉パン製造方法を開発(サタケ)
- 米取引にブロックチェーン技術の採用 (富士通は、Rice Exchangeと世界初の米取引プラットフォームを開発)
- 消費者サービスのためのCDP (Customer Data Platform) 構築とBIGDATAによる消費者心理解析
- 国際標準化(GS1, AgGatewayなど)と国際認証(GlobalGAP, HACCP)

「日本米」の味覚マップ



スマート・オコメ・チェーン

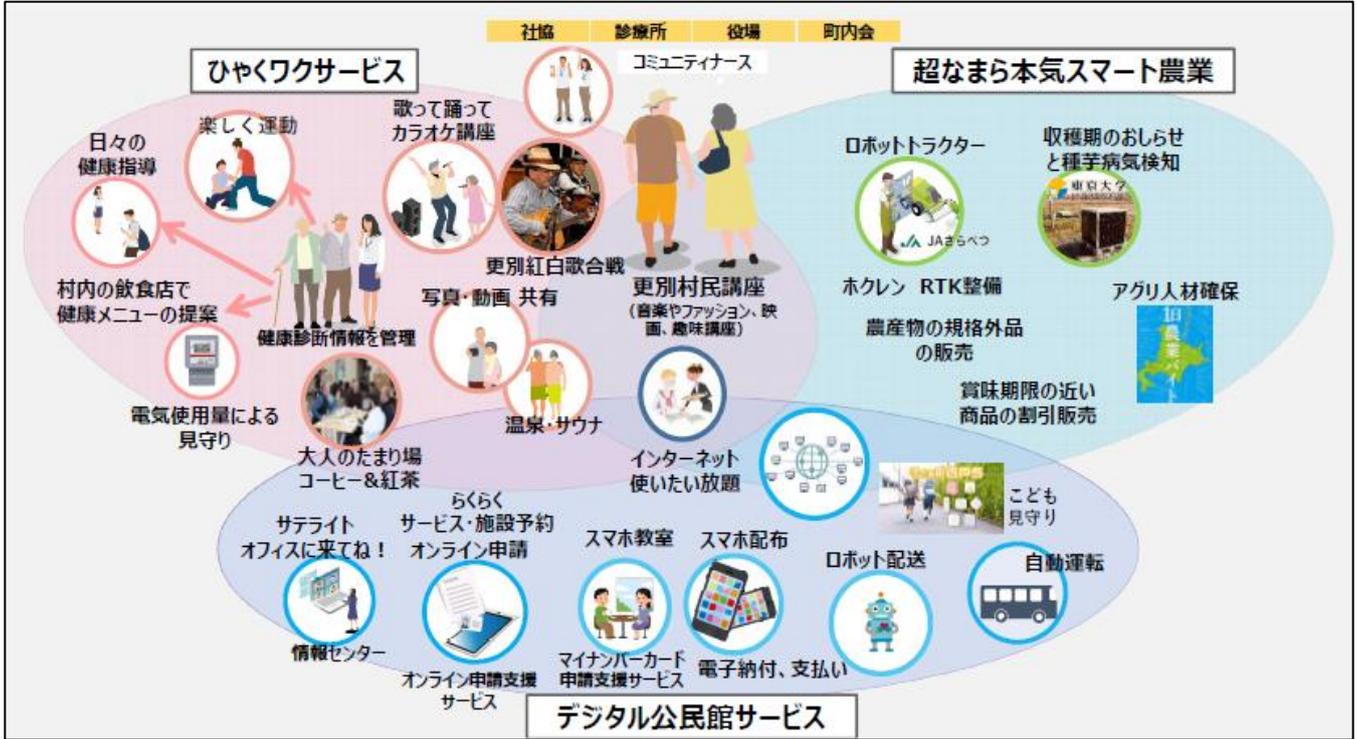
経済尺度 = f (文化尺度, 環境尺度, 健康尺度)



2022年ALFAE活動のご紹介

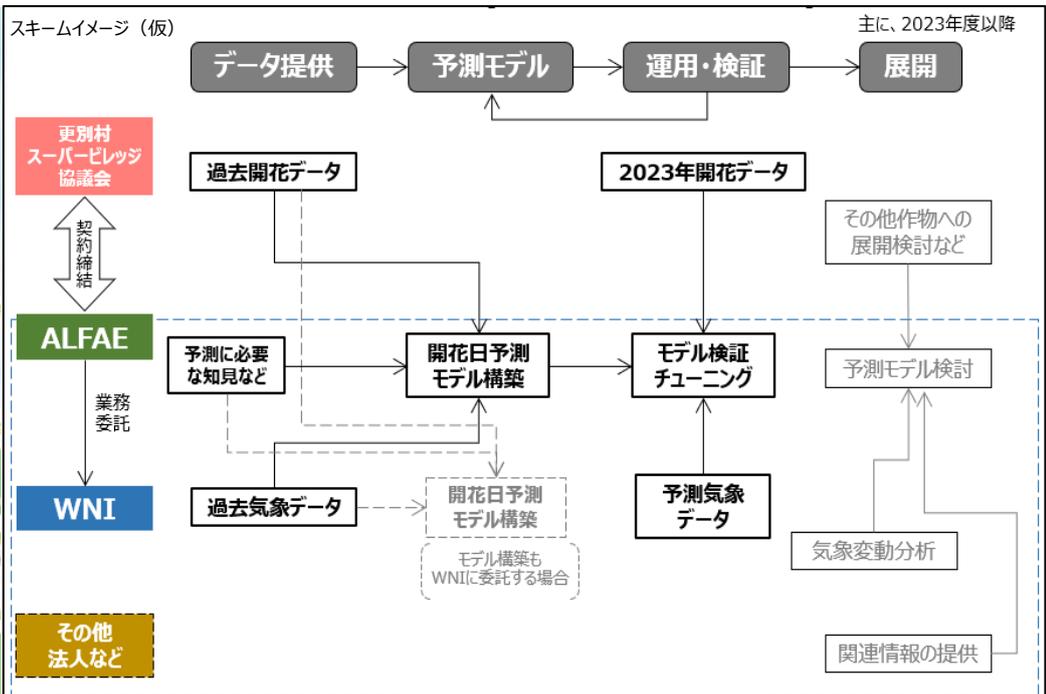
北海道「更別村SUPER VILLAGE構想」への参画

更別村は、デジタル田園都市国家構想推進交付金のデジタル実装タイプ（TYPE3）に採択されました。データ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う取組を推進します。



ALFAEは、【収穫期のお知らせ】に関して、今年度は「すもも開花予測モデルの構築」事業を行っています。

すもも開花予測モデルの構築





「食」・「農」・「環境」・「文化」・「教育」を繋ぐ



連携企業募集中

食のアカデミー



「農」と「食」を科学し 豊かな食生活を提供します。

地域農業の活性化

地域加工業の活性化

地域観光の振興

地域食文化の醸成

食のマッチング

生産者が作る作物、料理人、消費者が求める食をマッチングし、新たな食の価値を生み出します。

情報発信

生産者に届く情報、消費者に届く情報を発信し、プロモーション強化、マーケティング活動を支援致します。

多様な連携

「地域」を超える価値を作り出すため、生産者、有識者や料理人、消費者等で連携し「食」の価値づくりをします。

食教育

食材に価値を認め、需要を拡大するセミナーを実施し、食材を体験するアカデミーセミナーを実施します。

<商標登録>



<過去の連携実績>

マリンフードイノベーション創発
ユニット構築プロジェクトと連携



イオンリテール株式会社 商品企画本部
商品企画部 フードアルチザングループと連携

伝統的な食文化、価値観の共有化を図り、プロのシェフによる新たな食材の調理法、食材そのものの味を堪能していただく等、食材の持つ潜在的な魅力に触れる「食のアカデミーセミナー」を開催しております。



一般社団法人 ALFAE

〒104-0061東京都中央区銀座7丁目15番8号 タウンハイツ銀座406号

TEL : 03-5776-3536

FAX:03-6893-3931

E-mail:info@alfae.org

ホームページ:https://alfae.org/

食のアカデミー facebook:https://www.facebook.com/shokuAC

(担当 : 中村/山野/木下)